

父母の会ニュース

神戸市重度心身障害児(者)父母の会

第202号

発行: 令和2年10月1日
責任者: 武田 純子
TEL: 078-335-8508
FAX: 078-335-8509
URL: kobe-jyushin.com
E-mail: hubonokai6530@iaa.itkeeper.ne.jp

新型コロナと共生する

神戸市重度心身障害児(者)父母の会
会長 武田 純子

新型コロナウイルス禍に見舞われながらも、いつの間にか春から秋へと季節が移ってきました。

幸いにも当会会員のご家族には感染されたという情報は入っておらず少し安堵している所です。

今年度の定例総会はすでにご承知のとおり書面決議とさせていただきました。本誌2頁に記載の通り議案の全てが原案通り承認されました。ご協力に感謝を込めてご報告申し上げます。

微力ながら引き続き会長職を引き受けさせていただくことになりましたので、よろしくご指導、ご鞭撻をいただきますようお願い致します。

じゅうしん父母の会の今後の活動として、新規事業「じゅうしんきっず&ゆーす」を、重症児を育てている若手の会員が企画して取り組んでおります。その一環として11月21日(土)には神戸市立いぶき明生支援学校で福祉機器用具展の開催を予定しております。別紙チラシをお目通しください。

当会の活動も新型コロナウイルスと共存していく為には、これを機会にZoom、LINE等も取り入れていくことになりました。昭和世代の私には頭脳の活性化に至るまでは、かなりの時間を要する作業となり理解するのに悪戦苦闘しております。

このような時期ですが、8月には恒例の神戸市へ要望書の提出を済ませました。

今年度は会員に要望書の提案を呼びかけました所、会員それぞれ障害を持つ親の立場から、又コロナと向き合っていく上での様々なご意見をいただきありがとうございました。

今後、新型コロナウイルス感染予防には十分配慮しながら会員の楽しみを奪わないよう、そしてじゅうしん父母の会の活動が後退しないよう検討を重ねて活動して参りたいと思っております。

どうか皆さまにおかれましても新型コロナウイルスと共生していけるように心身ともにご健康でお過ごし下さいますよう切にお祈り申し上げます。



第54回総会書面決議結果のお知らせ

すでにご案内のとおり、令和2年度第54回総会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止し書面による決議をしました。

会員数172名に対して122名の方から『承認する』旨の書面決議書を提出していただきました。これにより議案はすべて原案どおり承認されましたことをご報告申し上げます。ご協力いただきありがとうございました。

要望書提出

今年度の神戸市への要望書は、去る8月18日(火)に提出しました。神戸市から福祉局障害者支援課 奥谷課長と障害者支援課自立支援事業担当 都築課長が対応していただきました。口頭で補足説明もしました。

要望書の内容は次の通りです。会員の声をできるだけ伝えようと今回【補足説明】を書き加えました。

1. 重度障害児(者)の新型コロナウイルス感染対策

- (1)新型コロナウイルス感染が拡大することにより、重度障害児(者)を持つ家庭に於いて父母・障害児(者)のいずれかが新型コロナウイルスに感染した場合に、親子分離が出来ないためどうしたらよいのか不安です。このような事態に的確な対応が出来るマニュアルを作るなどの環境を整えてください。
- (2)しあわせの村のひよどり保養所に障害児(者)向けの待機場所があると聞いていますが感染した家族の利用方法や医療等は整っているのか教えて下さい。

【補足説明】

新型コロナウイルスの感染防止の緊急事態宣言中であっても障害者の通所事業所は開所しているが、本人には、通所の自粛を求められました。行政は矛盾した方針を同時に出すことなく的確な指示を出してください。人と人の触れ合いができにくくなり、障害者施設においてはクラスターが起きる危険性があります。障害者には夏のマスク着用は皮膚感覚的に受け入れが難しく大変です。

2. 災害時の障害児(者)への対応を充実

- (1) 重度障害児(者)が安心して避難できるような、救援体制を早急に整備してください。
- (2) 地域においても基幹福祉避難所が整備されようとしておりますが、障害児(者)とその家族が混乱することなく避難できる方法と場所を明確にしてください。



3. 在宅支援サービスの拡充・ショートステイの充実

- (1) 居宅介護支援サービスのスタッフを増やしてください。
- (2) 入所利用者が帰省時の入浴等の在宅介護、外出等の移動支援、園(施設)と自宅の送迎などの移動支援等帰省時在宅支援の拡充をしてください。
- (3) 遠隔地にある施設の送迎に介護タクシーを利用して移動支援サービスが使えるようにしてください。
- (4) ショートステイの土曜日、日曜日、祝祭日及び緊急時の受け入れが充分ではありません。

【補足説明】

重度重複障害者に障害程度の重症度によりおむつ助成の支給をしてください。訪問看護に重度障害者医療受給証を使えるようにしてください。

4. 重度障害児(者)の在宅医療・医療的ケアの充実

- (1)医療的ケアの必要な重度障害者の訪問看護の利用に対して、難病認定患者と同等の助成制度にしてください。または重度障害医療に訪問看護利用料も対象とし、難病認定の有無にかかわらず等しく訪問看護を受けられる体制にしてください。
- (2)在宅医療の重度障害者が停電時も使用できる家庭用発電機を日常生活用具として認めてください。命にかかわることです。
- (3)普通学校に於いて医療的ケア児への訪問看護時間を増やしてください。最大週10時間もらっている医療的ケア児でも、1日当たり2時間しか訪問看護師さんが来てくれません。

5. 機能訓練の場の確保

機能の現状維持、二次障害の進行を防止するための定期的な機能訓練を受ける場として、地域の老人介護保健施設や整形外科(開業医)でもリハビリを受けられる制度を充実してください。障害者の体の変形が進み介助がしにくくなっています。

6. 障害者に関わる職員の育成に関して

障害者を尊厳ある一人として対応できる介護スタッフの育成と資質向上を目指して研修の機会を作り改善を図ってください。

【補足説明】

現・市民福祉大学では主任クラス、管理者クラス等、経験年数によって分けた形で研修を実施しているが、希望者のみの申し込みであり、経験年数に応じて必須研修として実施してください。

*****神戸市からのヒアリング*****

8月4日部長会の後、神戸市からのヒアリングがありました。

「次期神戸市障がい者保健福祉計画」

「第6期神戸市障がい福祉計画・第2期神戸市障がい児福祉計画」

の策定にあたっての基礎資料とするためのものです。

保健福祉局の再編による福祉局・健康局の設置

神戸市は高齢者や障害者にやさしいまちづくりや健康寿命の延伸などの重要施策に迅速に取り組むため、保健福祉局の再編により福祉局及び健康局を設置しました。

令和2年度から



福祉局長 森下 貴浩 前こども家庭局長
副局長 小林令伊子
副局長 上田 智也

これからお世話になります。よろしくお願いいたします。 (敬称略)

【開催予定行事】

- ★「ポニー教室」は10月以降に開催いたします。
- ★「第31回こうべ福祉・健康フェアバザー」11月1日(日)しあわせの村にて開催予定に出店します。今後の新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、中止となる可能性があります。
- ★「じゅうしんきつず&ゆーす」
 - 9月17日(木)に「みんなの集い」をZoomにて行いました。内容は次号にて報告させていただきます。
 - 11月21日(土)神戸市立いぶき明生支援学校に於いて、父母の会じゅうしんきつず&ゆーすとして初の「福祉機器用具展」を開催します。当日は、会場である学校のガイドラインに沿って開催し、また兵庫県の新型コロナ追跡システム(イベント等を通じた感染拡大を防ぐことを目的)を導入します。開催の内容についてはチラシ(別紙)をご覧ください。

【中 止】

- ★今年度の「ふれあいバス旅行」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止とさせていただきます。

KOBE 子育て応援団 ママフレ 子育て応援情報

障害がある子供・医療的ケアが必要な子どもの
支援ハンドブック

神戸市こども家庭局家庭支援課

主に乳幼児期から学齢期までのお子さんと、その保護者・支援関係者のための相談窓口や支援制度を紹介しています。大人になってからも役立つ情報ばかりです。より詳しい情報はQRコードで読みとれるようにできています。

部数に限りがありますので、QRコードをご活用ください。中部いこいの家にも少し置いています。



介護者が新型コロナウイルスに感染した
高齢者・障害者のための一時受け入れ施設を設置しました

神戸市ホームページより

- 【対象者】介護者が新型コロナウイルス感染症のため入院し、在宅での生活が困難になった、市内に在住する高齢者・障害者
※家族等の意向や状況などについて、確認のうえ、利用を決定します

【設置日】令和2年5月21日

【受け入れ施設】「保養センターひよどり」

(神戸市北区「しあわせの村」内)

【受け入れ可能人数】最大10人

【受け入れ体制】一時的な受入時は、介護職員や看護師等が24時間体制で生活支援を行います



須磨支部
須磨区障害者
支援センター
見学

令和2年2月、神戸市では3番目に須磨区障害者支援センターが開所されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、見学が延期されていましたが、7月17日(金)13:30から施設見学をしました。

既に契約されている支部の会員さんから、「とても良い所だし、職員の方も良い人ばかりですよ」と聞いていました。

建物も年数が経っているようでしたが、しっかりしていてとても綺麗でした。

同じ建物に5つの事業が稼働しています。

- ①生活介護(須磨区のみ送迎あり)
- ②短期入所(5床+緊急時用1床)
- ③たかとり障害者地域生活支援センター
- ④こすもすケアプランセンター
- ⑤たかとりすこやかセンター

特に介護者の緊急時、24時間対応してくださると聞いて、とても心強いです。短期入所が初めての方用に、親子で体験できる部屋もありました。今度娘を連れて、相談に行こうと思っています。

須磨支部 山内 由香



支部活動

「コロナに負けるな！」の勉強会の第1弾！(赤い羽根助成金事業)

日時・場所:7月16日神戸市立総合福祉センター

内容:【介護者が新型コロナウイルスに感染した高齢者・障害者のための一時受け入れ施設「保養センターひよどり」(神戸市北区しあわせの村内)を設置しました】に関して障害者支援課の方と保健師さんから詳しくお話を伺いました。

中央支部 小澤 訓代

中央支部

「コロナに負けるな！」 勉強会

「ひよどり保養所のお話を聞いて」

ひよどり保養所を利用できるのは、主たる介護者がコロナ陽性で、濃厚接触者となる障害のある方が陰性の場合で、且つほかに介護できる人がいない場合に利用できます。

一時預かりで2週間。宿泊費と食費は無料。介護スタッフと看護師が付きまします。介護スタッフは、応援体制に協力して下さっている障害者施設の職員に来てもらえることになっています。

とにかく介護者が陽性になったら、保健師さんの調査の時に、家族の状況も含めて相談してくださいとのことです。入院や検査については保健師さんが対応。その後、ひよどり保養所の利用については障害福祉の担当の方と連携して対応していただきます。

入院又は入所となると、普段の様子を知らない方に障害のある子どもがお世話になるので、必要な荷物、子どもに関してのサポートブックなどを用意しておいた方がよいなと思いました。

いざとなればお願いできるところがあるのは安心ですが、子どもがいきなり一人で過ごすことに耐えられるか？は心配です。

やっぱり感染しないことが一番！三密を避けて、換気・手洗いを丁寧にしないといけませんね。 M.F

*****障害者支援センター*****

神戸市は、障害者の方々がお住いの地域で安心して暮らし続けることができるための支援の拠点となるようにと、障害者支援センターを各区に1か所ずつ整備をしています。

現在、7区において運営されており、東灘区は10月・長田区においては令和2年度中の開設を予定しています。

障害者支援センターは、以下の事業を行っています。

- ①相談支援事業（障害者地域生活支援センター）
- ②通所サービス等の日中活動の場及び入浴サービス
- ③機能訓練などの補完的サービス
- ④短期入所における緊急受入などを実施
- ⑤地域の関係機関とのネットワークを構築しながら受入調整などのコーディネート
- ⑥見守り支援員を配置して、障害者の見守り支援や、災害時の要援護者支援



障害者支援センター一覧（神戸市ホームページより）

| 名 称 | 電話番号 | FAX 番号 | 所在地 |
|------------------|---|---|--|
| 灘区 障害者支援センター | 相談 882-7013 短期入所・生活介護 882-5675 | 相談 882-7014 短期入所・生活介護 882-5989 | 灘区岩屋北町 6-1-4 東部在宅障害者福祉センター内 最寄り駅: JR 灘駅、阪神岩屋駅 阪急王子公園駅 |
| 中央区 障害者支援センター | 相談 200-5611 生活介護・短期入所 262-1225 | 相談 200-5657 生活介護・短期入所 262-1226 | 中央区磯上通 3-1-32 こうべ市民福祉交流センター内 |
| 兵庫区 障害者支援センター | 相談 686-1731 短期入所 672-6489 生活介護 672-6493 | 相談 686-1732 短期入所 672-6490 生活介護 672-6495 | 兵庫区駅南通 5-1-1 中部在宅障害者福祉センター内 最寄り駅: JR 兵庫駅、神戸高速大開駅 |
| 北区 障害者支援センター | 相談 592-1371 短期入所・生活介護 592-1372 | 592-1381 | 北区鈴蘭台西町 1-26-2 最寄り駅: 神戸電鉄鈴蘭台駅 |
| 須磨区 障害者支援センター | 相談 739-1292 短期入所・生活介護 739-1291 | 739-1293 | 須磨区大田町 7-3-15 最寄り駅: JR 鷹取駅 地下鉄・山陽電鉄板宿駅 |
| 垂水区 障害者支援センター | 相談 782-6661 短期入所・生活介護 787-5715 | 相談 786-0210 短期入所・生活介護 786-0205 | 垂水区本多間 7-2-3 西部在宅障害者福祉センター内 最寄り駅: 市バス西部障害者センター |
| 西区 障害者支援センター | 相談 962-5512 短期入所・生活介護 962-5524 | 962-5540 | 西区春日台 5-174-10 最寄り駅: 市バス西体育館 |

※東灘区は10月、長田区は来年3月までには設置予定です。

こんにちは じゅうしん須磨寺 です！

コロナ禍での日常 (近況報告)

5月21日に緊急事態宣言が解除されたことにより、「利用者の通所を1カ所に集約する要請」「家庭での対応が可能な方の通所を自粛する要請」が解除されました。6月以降、通所を自粛されていた約半数の方も、おひとりを除いて順次、利用を再開されました。現在、三密を避ける対策として、1日当たり15人(利用者9人・職員6人)を目安とし、週5日利用の方に週1日お休みいただいています。引き続き、マスク・手洗い・換気・消毒など感染防止対策を徹底しています。

行事・バザー関係は再開のメドがたたないままですが、対策を確認・徹底しながら、6月に音楽療法、7月に動作訓練を再開しました。

(感染者数の再拡大に伴い9月はおふたり通所自粛中)



▲音楽は、横一列・フェイスシールド着用・歌を減らすなど工夫

ボランティア体験受け入れ

須磨区ボランティアセンターの依頼で、8月～9月にボランティア体験を受け入れました。

「ちょこっとボランティア」では、4人の方を受け入れました(1人/日・約1時間)。「おうちでボランティア」は、自宅のできる活動として、区民の方が折った折り紙を事業所に届け、事業所で作品をつくるというもの。みんなで作った作品は、須磨寺参拝の方にも見ていただけるよう、参道沿いの新館の窓に張り出しました。



▲区民のみなさんから、681枚ものコスモスが届きました

<2019年度 法人(じゅうしん神戸) 事業報告>

○開所日=251日

○利用者=登録15人(男性10人・女性5人)

○利用人数=のべ2,512人(10.01人/日)

| 2019年度 活動計算書(報告書) | | 2019年04月01日～2020年03月31日 | |
|-------------------|------------|-------------------------|--|
| (円) | | | |
| 科目 | 金額 | | |
| 1.経常増減の部 | | | |
| (1)経常収益 | | | |
| 1)受取会費 | 117,000 | | |
| 2)受取寄付金 | 172,000 | | |
| 3)事業収益 | 45,911,807 | | |
| 4)その他収益 | 6,168 | | |
| 経常収益合計 | | 46,206,975 | |
| (2)経常費用 | | | |
| 事業費 | | | |
| 1)人件費 | 27,146,887 | | |
| 2)その他費用 | 9,101,456 | | |
| 事業費計 | 36,248,343 | | |
| 管理費 | | | |
| 1)人件費 | 5,332,715 | | |
| 2)その他費用 | 85,421 | | |
| 管理費計 | 5,418,136 | | |
| 経常費用合計 | | 41,666,479 | |
| 当期経常増減額 | | 4,540,496 | |
| 2.経常外増減の部 | | | |
| 経常外収益 | | 0 | |
| 経常外費用 | | 0 | |
| 当期経常外増減額 | | 0 | |
| 税引前当期正味財産増減額 | | 4,540,496 | |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 854,700 | |
| 当期正味財産増減額 | | 3,685,796 | |
| 前期繰越正味財産額 | | 35,502,180 | |
| 次期繰越正味財産額 | | 39,187,976 | |

2019年度 貸借対照表

2020年3月31日現在

| (円) | | | |
|------------|------------|------------|--|
| 科目 | 金額 | | |
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | | | |
| 小口現金 | 48,369 | | |
| 普通預金 | 28,362,368 | | |
| 未収金 | 7,415,260 | | |
| 流動資産合計 | | 35,825,997 | |
| 固定資産 | | | |
| 建物 | 8,599,193 | | |
| 建物附属設備 | 498,194 | | |
| 構築物 | 169,527 | | |
| 車両運搬具 | 2 | | |
| 什器備品 | 209,348 | | |
| リサイクル預託金 | 18,140 | | |
| 固定資産合計 | | 9,494,404 | |
| 資産合計 | | 45,320,401 | |
| 負債の部 | | | |
| 流動負債 | | | |
| 未払金 | 3,482,088 | | |
| 未払法人税等 | 854,700 | | |
| 預り金 | 265,637 | | |
| 賞与引当金 | 1,530,000 | | |
| 流動負債合計 | | 6,132,425 | |
| 固定負債 | | | |
| 固定負債合計 | | 0 | |
| 負債合計 | | 6,132,425 | |
| 正味財産の部 | | | |
| 前期繰越正味財産 | | 35,502,180 | |
| 当期正味財産増減額 | | 3,685,796 | |
| 正味財産合計 | | 39,187,976 | |
| 負債及び正味財産合計 | | 45,320,401 | |

父母の会事務所(いこいの家)の開所時間

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため当面の間、9:30～16:00 としています。
電話による連絡又は利用については、できる限り『10:00～16:00』にお願いします。

◆◆◆ 会員の動き ◆◆◆

【お願い】 書き損じの官製はがきを「じゅうしん父母の会」へ提供してください。

「AIGの生活サポート総合補償制度」のご案内

日々の生活および活動の中で、けが等により通院入院が必要になった場合の補償の紹介をいたします。不測の出来事に備え、参考の一つとしてお考え下さい。

知的障害児者・肢体障害児者(重複)自閉症児者の方が抱える様々な危険を総合的に補償するために開発された制度で、病気やケガ、第三者への賠償も含んだ補償です。

- 詳細をお知りになりたい方は(AIG損害保険株式会社代理)

ジェイアイシーウエスト株式会社 担当:濱田 勇

〒540-0026大阪市中央区本町1-1-1OCT7階

フリーダイヤル:0120-177-294

編集後記

朝晩の涼しさを感じる季節が訪れてマスクの息苦しさもましになってきました。新型コロナウイルスの感染者数の増減は気になりますが、以前よりも見えない敵の対処法をみなさん講じているのではないのでしょうか？

私も息子の感染に怖さがありますが、そうなったときのシミュレーションが前よりも想像しやすくなりました。新事業の『じゅうしんきつず&ゆうす』の立ち上げメンバーもこの環境下で軌道に乗せるべく頑張っています。人間はたくましい！特に障害を持たれているご本人ご家族は知恵を絞り助け合い対処できると思っています。がんばりましょう！ A.H

